

2017年03月14日

【格付維持】

大阪瓦斯

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]
 コマーシャルペーパー： a-1+

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

ガス販売量2位の都市ガス大手で、比較的採算が良く需要も安定している家庭用や業務用のウエートが高い。液化天然ガス(LNG)の調達力にも優れる。営業地盤とする関西圏は、電力とのエネルギー間競争が激しく、都市ガス事業の規制緩和による影響も相対的に大きい。首都圏に比べ需要の伸びが鈍いことも背景にある。近年は対策として、2014年に開通した幹線導管、姫路・岡山ライン周辺で工業用需要を掘り起こし、販売量を底上げしている。

2017年度以降、小売全面自由化や二重導管規制の緩和など、ガスシステム改革が進展し競争圧力は増す方向にある。競合する関西電力は、家庭用など小口分野へ参入する方針で、割安な料金メニューを公表した。大阪瓦斯は顧客密着度の高い営業に強みがあり、新料金メニューの効果も見込め、当面の影響は限定的なものにとどまりそうだ。この先、関西電力の原発が再稼働すれば、同社の電気料金の競争力やガス事業拡充に向けた自由度が大きく向上する可能性がある。関西電力の原発再稼働の進捗と電気とガスの料金・営業政策の影響は注視を怠れない。

電力や都市開発、化学品や情報関連、海外エネルギー事業など、都市ガス以外の事業の利益に厚みがあり、その比率は大手3社で最も高い。特に国内電力事業は豊富な自前電源を持ち、収益力の拡充が見込める。海外エネルギー事業では、新規ガス田の開発プロジェクトや中部電力との北米LNG基地の共同運営なども手掛ける。収益が資源価格に左右されるが、事業のグループ全体に占める割合は大きくない。今後も全体として底堅い利益・キャッシュフローを確保していけよう。自己資本は厚く資本負債構成は良好だ。都市ガス以外の事業の拡大に伴い会社全体の事業リスクも増大傾向にあるが、それに見合う財務基盤を備える。

【格付対象】

発行者：大阪瓦斯(証券コード：9532)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+ (維持)	安定的

名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	1,500	2016年09月30日～2018年09月29日	AA+ (維持)

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第7回無担保社債	200	1997年01月31日	2017年03月20日	AA+ (維持)
第9回無担保社債	300	1998年01月30日	2018年01月30日	AA+ (維持)
第18回無担保社債	200	2003年02月12日	2022年12月20日	AA+ (維持)
第19回無担保社債	200	2005年03月10日	2020年03月19日	AA+ (維持)

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

第20回無担保社債	200	2005年08月17日	2020年09月18日	AA+ (維持)
第21回無担保社債	100	2006年06月23日	2026年06月23日	AA+ (維持)
第23回無担保社債	200	2007年07月25日	2019年07月25日	AA+ (維持)
第26回無担保社債	300	2008年07月17日	2018年07月17日	AA+ (維持)
第28回無担保社債	100	2011年03月09日	2021年03月09日	AA+ (維持)
第29回無担保社債	100	2011年12月09日	2021年12月09日	AA+ (維持)
第30回無担保社債	100	2012年12月14日	2022年12月14日	AA+ (維持)
第31回無担保社債	100	2013年10月18日	2023年10月18日	AA+ (維持)
第32回無担保社債	150	2014年03月24日	2034年03月24日	AA+ (維持)
第33回無担保社債	200	2014年10月24日	2034年10月24日	AA+ (維持)
第34回無担保社債	100	2015年03月05日	2045年03月03日	AA+ (維持)
第35回無担保社債	100	2016年12月09日	2056年12月08日	AA+ (維持)

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	1,500	無担保	a-1+ (維持)

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	中野 達夫
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年03月09日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 都市ガス [2015.05.19]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html	
格付関係者	大阪瓦斯
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。